

1. 五島市について



市長あいさつ

九州の最西端に位置し、10の有人島と53の無人島で構成される国境の島「五島市」は、古くは遣唐使船最後の寄港地として栄えていました。

現在は、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」や日本遺産「国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～」、そして令和4年1月28日に認定を受けた「五島列島(下五島エリア)ジオパーク」などの歴史や文化、雄大な自然を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

また、四方を海に囲まれた地域の優位性を活かし、浮体式洋上風力発電の商用化や潮流発電の実証実験を行うなど「海洋再生可能エネルギーの島づくり」を推進し、

2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。

近年は、テレビや雑誌など多くのメディアに取り上げられており、また、若い世代を中心に年間200名を超える方が移住するなど、全国的に注目を集めています。この機会を一過性のものとせず、本市が誇る豊かな魅力をこれまで以上に全国に発信し、コロナ禍で落ち込んだ地域経済を活性化させ、賑わいを取り戻したいと考えています。

この市勢要覧が、本市を知り、関心を持っていただく一助となれば幸いです。

五島市長 野口市太郎

五島市市民憲章

わたしたちは、美しい自然と、古代からの歴史に満ちた五島市の市民であることに誇りを持ちます。そして、ふるさとの伝統と文化を愛し、個性豊かな島づくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- ◎青い海と緑の島の風土を愛し、豊かな自然を大切にしましょう。
- ◎希望と活力に満ち、心身ともに健康な毎日を過ごしましょう。
- ◎一人ひとりが思いやりをもち、共に生きる明るい社会を築きましょう。
- ◎歴史と伝統を学び、創造的で新しい文化を育てましょう。
- ◎人の和の広がるまちをつくり、永遠の平和をめざしましょう。

五島市の歌

燦々と

作詞：川口 早苗
補作詞・作曲：さだまさし

燦々と朝陽浴びて 希望の島よ
古城の跡を偲ぶ歴史の里よ
緑豊かに海は清く
たくましき人 育む島よ
五島よ 夢を遙か 未来に拓け

遣唐使の名残永遠に 文化の里よ
ハマユウの花咲いて香る椿よ
旅人癒し笑顔も集う
豊かな子供 育む島よ
五島よ 愛の歌よ 未来に響け

満天の星のごとく 輝く未来
めぐりゆく季節に英知を継いで
故郷はやさしき里よ
夢多きひと 育む島よ

五島よ 明日の夢よ 未来へ届け
五島よ 明日の夢よ 未来へ届け

沿革

五島市は平成16年8月1日、福江市・南松浦郡富江町・玉之浦町・三井楽町・岐宿町・奈留町の1市5町が合併(新設合併)して誕生しました。

- 旧福江市 明治22年4月 南松浦郡福江村・奥浦村・崎山村・本山村・大浜村・椀島村・久賀島村が発足
大正8年10月 福江村が町制施行により福江町に
昭和29年4月 福江町、奥浦村、崎山村、本山村、大浜村が合併して福江市制を施行
昭和32年3月 椀島村を編入
昭和32年11月 久賀島村を編入

- 旧富江町 明治22年4月 南松浦郡富江村が発足
大正11年9月 町制施行により富江町に
- 旧玉之浦町 明治22年4月 南松浦郡玉之浦村が発足
昭和8年11月 町制施行により玉之浦町に
- 旧三井楽町 明治22年4月 南松浦郡三井楽村が発足
昭和15年11月 町制施行により三井楽町に
- 旧岐宿町 明治22年4月 南松浦郡岐宿村が発足
昭和16年4月 町制施行により岐宿町に
- 旧奈留町 明治22年4月 南松浦郡奈留島村が発足
昭和32年11月 町制施行により奈留町に

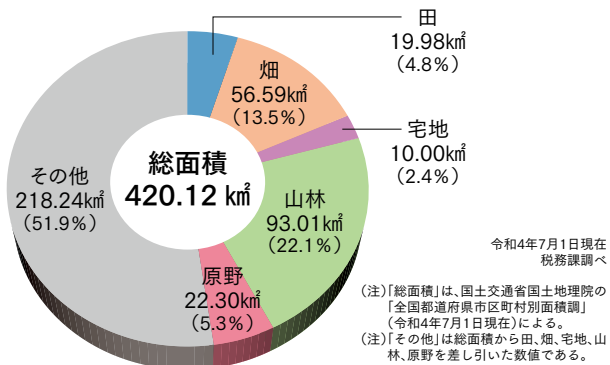
2. しまデータ



1 地勢

五島列島は、日本列島が大陸から離れる際にできた湖に、砂や泥がたまった地層が基となり、その後の火山活動や地殻変動により、現在の島々が並ぶ姿となっています。最も大きい福江島の中央部には稲作が盛んな山内盆地があり、海岸線はリアス海岸や溶岩海岸、砂浜海岸など変化に富んでいます。荒波を受けた断崖や白い砂浜、火山活動の痕跡など、島全体で美しく貴重な景観が見られます。

2 地目別面積



3 有人島の人口と面積

島名	人口(人)	面積(km²)
福江島	32,577	326.36
久賀島	261	37.24
椀島	92	8.69
黄島	35	1.39
赤島	8	0.51
蕨小島	11	0.03
島山島	16	5.50
嵯峨島	97	3.16
奈留島	1,894	23.68
前島	25	0.47
合計	35,016	407.03

国土地理院及び政策企画課調べ

※人口は令和4年12月31日現在(住基人口)

五島市は、10の有人島と53の無人島で構成されます。

4 海岸線の長さ

区域	長さ(km)	県全体との割合(%)
長崎県	4,166	
五島市	549	13.2

令和2年3月31日現在

海岸統計

5 五島市の主な河川(二級河川)

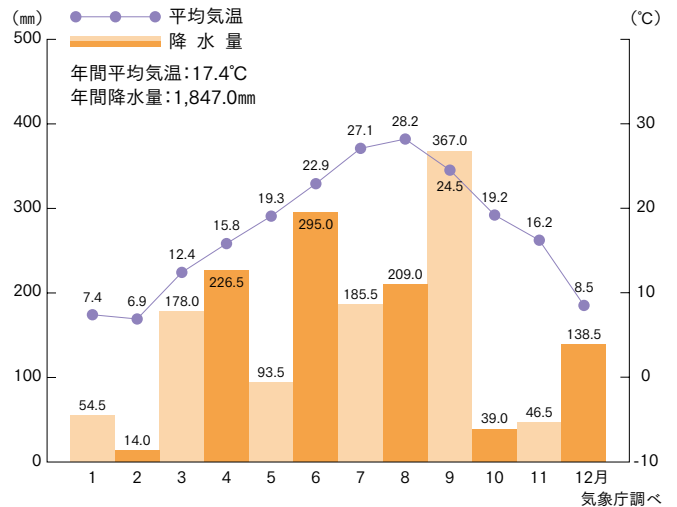
河川名	所在地	流域面積(km²)	実測延長(m)
鰐川	岐宿町	32.41	14,574
一の川	富江町	34.50	15,345
福江川	籠淵町	27.60	8,100

令和4年4月1日現在

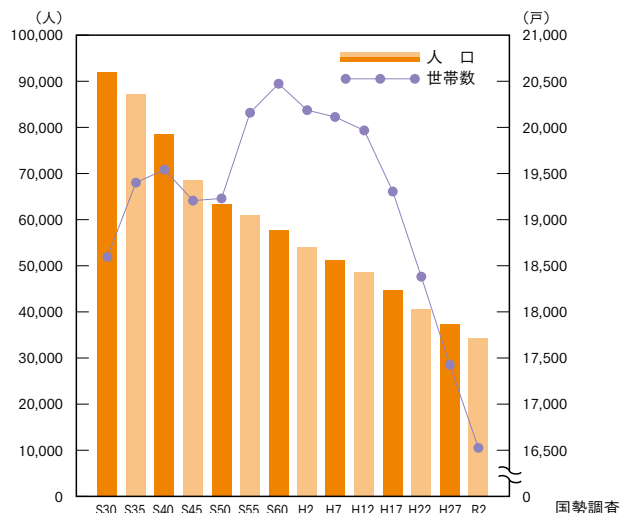
長崎県五島振興局調べ

6 気温と降水量

●令和4年月別平均気温・降水量



7 人口及び世帯数推移(各年10月1日現在)



8 住基人口推移

年度	人口計(人)	世帯(戸)
平成20年度	43,163	20,640
平成21年度	42,466	20,620
平成22年度	41,767	20,588
平成23年度	41,079	20,457
平成24年度	40,452	20,375
平成25年度	39,808	20,314
平成26年度	39,117	20,179
平成27年度	38,490	20,088
平成28年度	37,775	19,975
平成29年度	37,131	19,832
平成30年度	36,611	19,715
令和元年度	36,352	19,744
令和2年度	35,809	19,672
令和3年度	35,093	19,488

各年年度末現在

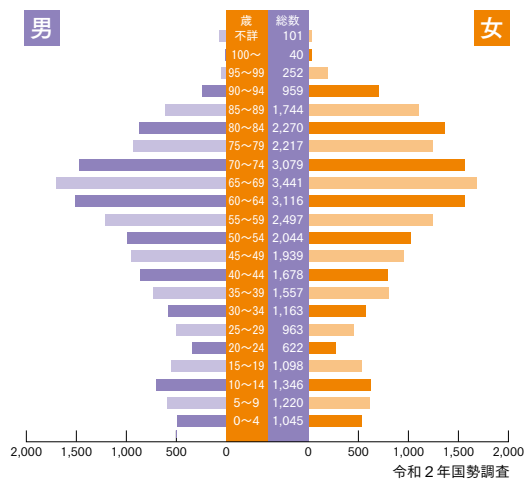
住基人口台帳

9 人口動態推移

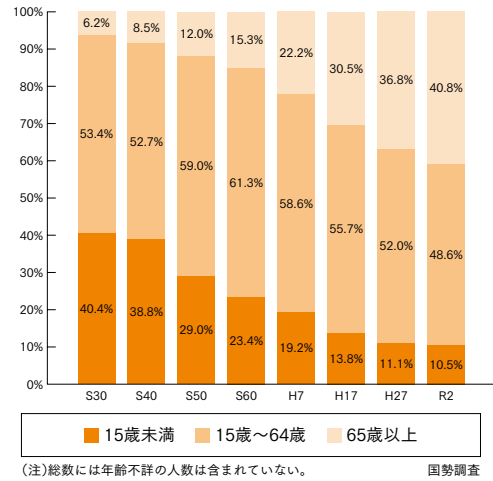
	社会動態			自然動態			合計
	転入	転出	小計	出生	死亡	小計	
平成16年	1,930	2,306	▲376	335	581	▲246	▲622
平成17年	1,538	2,152	▲614	309	548	▲239	▲853
平成18年	1,478	2,183	▲705	291	615	▲324	▲1,029
平成19年	1,391	2,260	▲869	299	607	▲308	▲1,177
平成20年	1,454	1,887	▲433	271	617	▲346	▲779
平成21年	1,229	1,841	▲612	269	602	▲333	▲945
平成22年	1,278	1,622	▲344	262	652	▲390	▲734
平成23年	1,264	1,547	▲283	270	672	▲402	▲685
平成24年	1,291	1,539	▲248	243	670	▲427	▲675
平成25年	1,191	1,361	▲170	223	664	▲441	▲611
平成26年	1,164	1,527	▲363	250	649	▲399	▲762
平成27年	1,265	1,477	▲212	215	667	▲452	▲664
平成28年	1,115	1,336	▲221	214	653	▲439	▲660
平成29年	1,187	1,322	▲135	190	659	▲469	▲604
平成30年	1,285	1,451	▲166	221	663	▲442	▲608
令和元年	1,289	1,256	33	196	618	▲422	▲389
令和2年	1,313	1,244	69	189	674	▲485	▲416
令和3年	1,172	1,396	▲224	195	682	▲487	▲711
令和4年	1,343	1,364	▲21	173	704	▲531	▲552

政策企画課調べ

10 5歳毎階級別人口



11 年齢3区分人口推移(各年10月1日現在)



(注)総数には年齢不詳の人数は含まれていない。

国勢調査

3. 市議会



平成16年8月1日に発足した五島市議会は、旧1市5町の議員がそのまま新市議会の議員となる在任特例により91人でしたが、住民投票による議会の解散、その後、人口の減少、行財政改革に沿った形で議員定数を削減しながら5度の公選が行われ、令和3年2月より18名の議員で新たなスタートを切りました。

現在、五島市は人口の減少とともに、長引くコロナ禍や物価高騰等により、市民生

活や地域経済が厳しい状況に直面しております。この難局を、先輩諸賢が築き上げた業績を基礎とし、有人国境離島法や、令和5年度から10年間、改正・延長された離島振興法の活用などあらゆる手段を講じ、市民、行政、そして議会が力を合わせ、地域経済の活性化、交流人口の拡大を図り、元氣な五島市の復活に向け取り組んでまいります。

五島市議会議員 木口 利光